



低域 & 中高域の2ウェイ構成で、セリフも音楽もツヤを出す TVときどきスマートフォンのリビングスピーカー。 ワンタッチ接続「NFC」対応で、音楽再生ももっと快適に。

リビングサウンドシステム SBT-200

地上デジタル放送への移行、ブルーレイの普及、テレビの薄型化、そして4Kテレビの登場とテレビを取り巻く環境は急速な変化を遂げています。大きく変化する環境の中で、テレビの画質だけではなく音質にも興味・関心を持つ方が増えています。オンキヨーは、常に変化し続けるテレビ周りの環境にフィットするホームシアター製品を提案し続けており、多彩なホームシアター製品をご用意しております。

この度発売するSBT-200は、テレビ画面を邪魔しないコンパクトなサイズ感と簡単な設置で快適なサラウンド再生を特長としたサウンドバーシステムです。高さわずか73mmというコンパクトな筐体ながら、迫力の重低音を再現するモノコック構造のツインウーファーと、クリアなセリフや伸びのあるヴォーカルを実現するツイーターからなる2ウェイ構成を採用することで、映画・ゲーム・音楽など幅広いコンテンツをハイクオリティに再生します。また、急激にボリュームを上げた際にも、聴きやすいバランスに自動処理を行い音割れを防ぐ、スマートアンプを搭載。視聴時の疲労感を抑えたサラウンド機能や、「シネマ」「ニュース」などのサウンドモードとあわせて、常に再生コンテンツにフィットした快適なサウンドをお楽しみいただけます。

そして今回新たにNFC機能を搭載し、より簡単にBluetoothのペアリングが行えるようになりました。Bluetooth機能を利用して、スマートフォンやタブレット端末などに入った音楽をワイヤレスで再生いただくなど、テレビや映画の試聴に限定することなく、音楽も自由なスタイルでお楽しみいただけるサウンドバーシステムは、どんなテレビとも相性のよい高級感のあるデザインと、置き場所を選ばない高い設置性も魅力です。

ONKYO®



SBT-200(B)
リビングサウンドシステム
オープン価格 7月下旬発売予定

- Bluetoothのペアリングがワンタッチで可能なNFC機能を搭載。※1
- 高音域用と中・低音域用それぞれに専用ユニットを搭載した2ウェイ構成で、クリアかつ迫力あるサウンドを実現。
- 急激な音量変化時も自動的に最適処理をおこない音割れを防ぐ、スマートアンプ搭載。
- 再生コンテンツに合わせて選択できるサウンドモード(シネマ・ミュージック・ニュース・ダイレクト)を搭載。
- 視聴時の疲労感を抑えたサラウンド機能搭載。(ON/OFF選択可能)
- 各種スマートフォンやタブレット端末など、Bluetooth機能搭載の機器からワイヤレスで音楽再生が可能。※2
- デジタル入力はDOLBY DIGITAL、AAC対応。
- テレビとの接続は光デジタルケーブル1本で完了の簡単設置。

実用最大出力	2ch × 20W(6Ω、1kHz、2ch駆動時(同時駆動))
消費電力	11W
待機時電力	0.3W
Bluetoothバージョン	Ver2.1 + EDR
対応プロファイル	A2DP 1.2 / AVRCP 1.0
スピーカー部ユニット	ウーファー: 5.7cm ツィーター: 2.5cmソフトドーム
音声入力端子	デジタル × 1(光)、アナログ × 1(ステレオミニ)
最大外形寸法	W940 × H73 × D83mm
質量	2.4kg
付属品	リモコン、光ケーブル(1.2m)、スピーカースタンド

※1 ワンタッチ接続(NFC)機能を利用するにはNFC対応スマートフォン、または一部のおサイフケータイ対応のAndroidスマートフォンが必要です。
※2 本機と同じプロファイルに対応している必要があります

ONKYO®